

## 総合学科交流会

令和6年9月18日（水）午後、仁摩農村環境改善センターを会場に、令和6年度島根県高等学校総合学科交流会が開催されました。この会は、令和4年度までは総合学科研究発表会として年度末に開催していたものを、令和5年度からその名称を交流会へ改め、年度途中に開催することでその後の探究学習や課題研究等に生かそうと企画されたものです。

会では、三刀屋高校主幹教諭の米田大祐先生の進行の下、県内で総合学科を置く4高校（松江農林・三刀屋・邇摩・益田翔陽）より2本ずつ発表がありました。参加者は良かった点をカードに記載し、最後に言葉を添えて発表者に渡す方法で交流を深めていきました。邇摩高校からは3年生7名が参加し、以下の内容で発表を行いました。

タイトル：「キャベリグ 大作戦 ～商品開発の実現に向けて～」

発表者：胡麻田 悠、大前 伊織、岡田 遥南、笠松 奈々、住田 直輝

タイトル：「(仮) 目指そう！食品ロス0未来へ」

発表者：土江 美乃梨、森山 さくら

参加していた生徒たちは、最初は緊張した面持ちでしたが、会が進むうちに緊張も解け、最後はお互いに笑顔で交流を深め合っている様子がとても印象的でした。

